

2023年3月期第3四半期

決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2023年2月10日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第3四半期	前第3四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	406,668	360,147	46,520 (12.9)	レジャー・サービス +25,105 交通 +11,476 不動産 +10,026 運送 +2,300 航空関連サービス +1,220 その他 +961 流通 △876
営業利益	20,806	6,667	14,139 (212.1)	交通 +7,109 レジャー・サービス +5,499 不動産 +1,561 運送 +352 航空関連サービス +36 流通 △245 その他 △36
経常利益	23,358	14,115	9,243 (65.5)	営業外収益 △4,751 営業外費用 +143
特別利益	2,600	3,707	△1,107	投資有価証券売却益 △809
特別損失	1,318	2,227	△908	固定資産除却損 △558
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15,900	8,201	7,698 (93.9)	

営業収益 : 【増収】 レジャー・サービス事業や交通事業の需要回復に加え、不動産事業における分譲マンションの引渡戸数増加による増収。

営業利益 : 【増益】 燃料費は増加したものの、交通事業やレジャー・サービス事業の収支改善により増益。

経常利益 : 【増益】 営業外損益は悪化したものの、営業増益により増益。

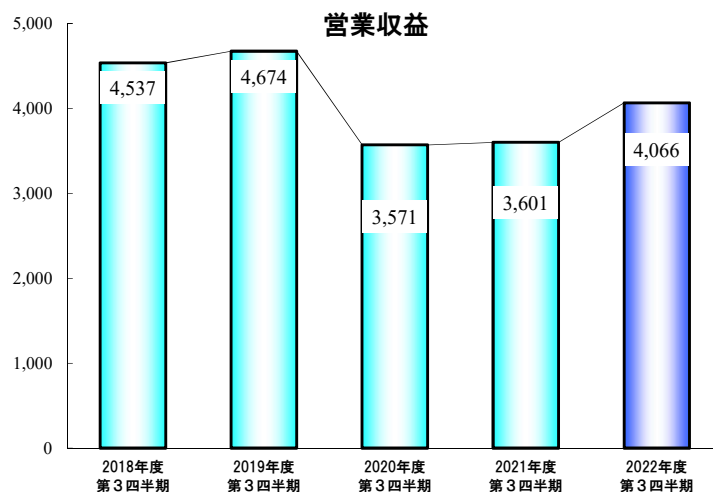
親会社株主に帰属する
四半期純利益 : 【増益】 経常増益により増益。

<<連結子会社数>> : 107社 (増加 4社) 名鉄ワールドトランスポート(新規設立)、名鉄グループバスホールディングス(新規設立)
 オンセブンデイズ(新規加入)、名鉄未来クリエイツ(新規設立)
 (減少 6社) 名鉄西部交通西部(被合併)、名鉄西部交通北部(被合併)、三重名鉄タクシー(株式譲渡)
 名鉄薬品(区分変更)、名鉄環境造園(被合併)、名鉄木材防腐(被合併)
 <<持分法適用会社数>> : 14社 (増加 1社) 名鉄薬品(区分変更)

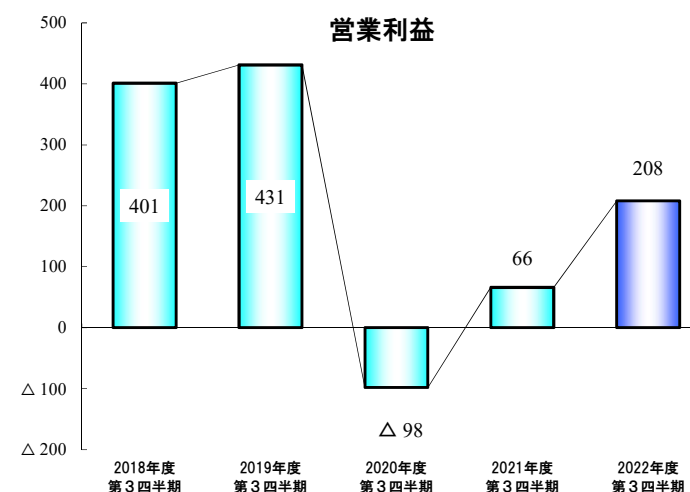


連結業績の推移

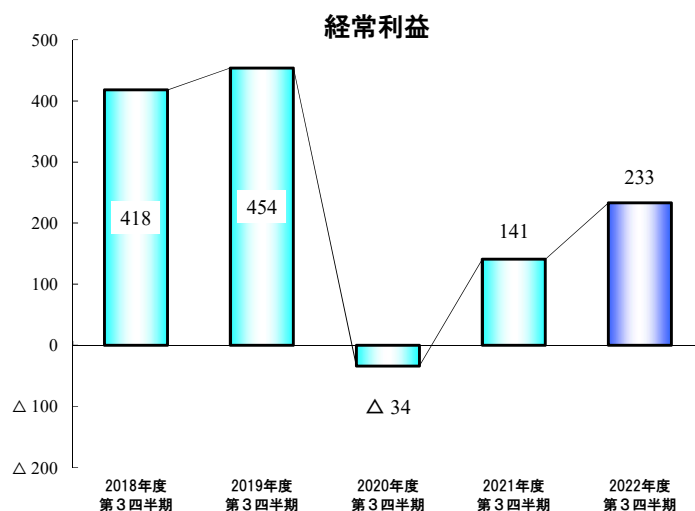
(単位:億円)



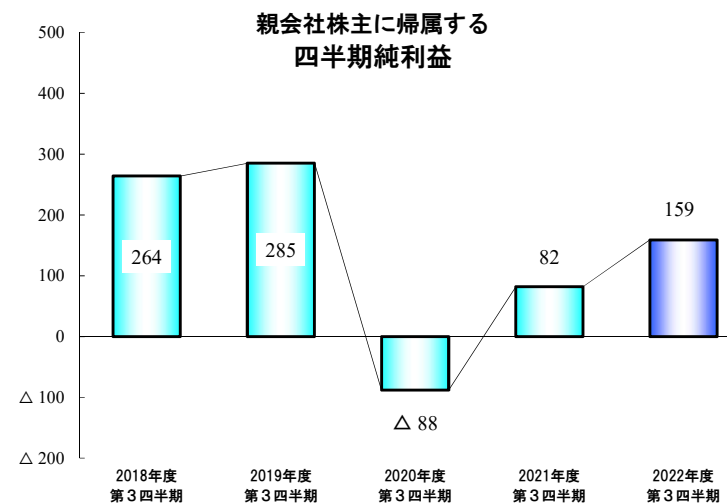
2期連続増収



2期連続黒字



2期連続黒字



2期連続黒字



セグメント別営業成績

(単位:百万円、%)

営業収益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	99,157	87,681	11,476	13.1	新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴い、各事業の輸送人員が回復したことにより増収
運送事業	104,818	102,518	2,300	2.2	海運事業における旅客需要の回復などにより増収
不動産事業	67,480	57,454	10,026	17.5	分譲マンション販売の引渡戸数の増加による増収
レジャー・サービス事業	61,975	36,870	25,105	68.1	国内観光需要が回復したことにより、全事業で増収
流通事業	48,576	49,452	△ 876	△ 1.8	百貨店業は増収となったものの、輸入車販売や建設資材の取扱減少などにより減収
航空関連サービス事業	18,390	17,170	1,220	7.1	航空整備事業の受注増加や機内食事業における需要回復により増収
その他の事業	31,979	31,018	961	3.1	カーリース契約やシステム関連の受注の増加などにより増収
調整額	△ 25,710	△ 22,017	△ 3,692	—	
合計	406,668	360,147	46,520	12.9	

営業利益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	6,007	△ 1,101	7,109	—	燃料費の増加があったものの、増収により黒字化
運送事業	3,674	3,322	352	10.6	人件費や燃料費の増加によりトラック事業は減益となったものの、海運事業の増収により全体では増益
不動産事業	9,298	7,737	1,561	20.2	増収による増益
レジャー・サービス事業	722	△ 4,777	5,499	—	旅行業の収支改善などにより黒字化
流通事業	△ 1,762	△ 1,517	△ 245	—	減収による赤字幅拡大
航空関連サービス事業	1,709	1,673	36	2.2	機内食事業の収支改善により増益
その他の事業	1,068	1,104	△ 36	△ 3.3	設備保守整備事業の収支悪化などにより減益
調整額	89	226	△ 137	—	
合計	20,806	6,667	14,139	212.1	

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	213,329	211,596	1,732	分譲土地建物の増加
固定資産	986,241	975,301	10,939	
有形固定資産	835,610	825,163	10,446	設備投資による増加
無形固定資産	11,444	11,099	345	
投資その他の資産	139,186	139,037	148	
資産合計	1,199,570	1,186,897	12,672	
流動負債	278,466	264,512	13,954	1年内償還社債の増加 コマーシャル・ペーパーの償還 支払手形及び買掛金の減少
固定負債	495,628	511,253	△ 15,625	1年内償還社債への振替 社債の発行
負債合計	774,094	775,765	△ 1,670	
純資産合計	425,476	411,132	14,343	株主資本 +14,892 親会社株主に帰属する四半期純利益 +15,900 剰余金の配当 △2,458
負債純資産合計	1,199,570	1,186,897	12,672	
連結有利子負債合計	488,236	489,027	△ 791	〔参考〕 純有利子負債残高 446,890 (前期末比 +8,789)

個別業績

◆輸送人員◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	78,454	64,310	22.0
定期	180,945	176,912	2.3
計	259,399	241,222	7.5

◆旅客収入◆

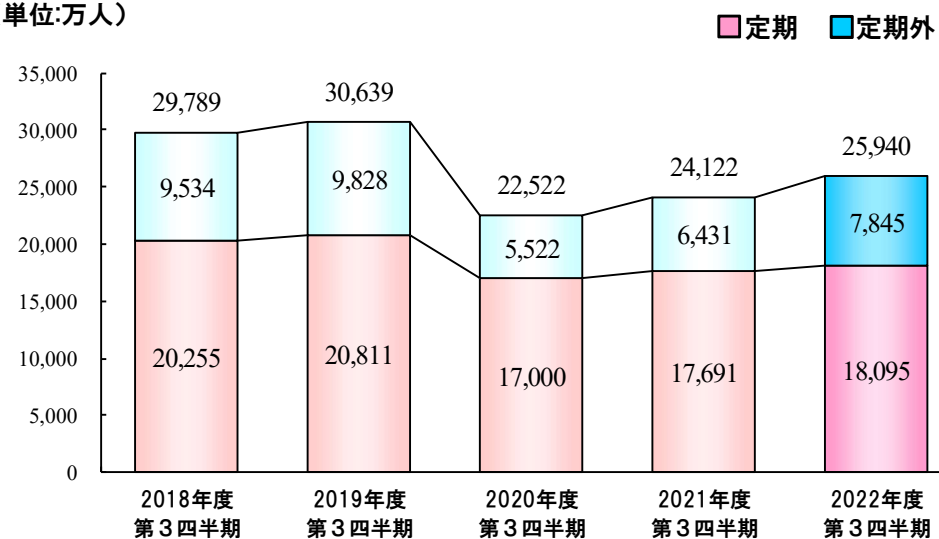
(単位：百万円、%)

旅客収入	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	29,953	23,689	26.4
定期	26,040	25,611	1.7
計	55,994	49,300	13.6

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

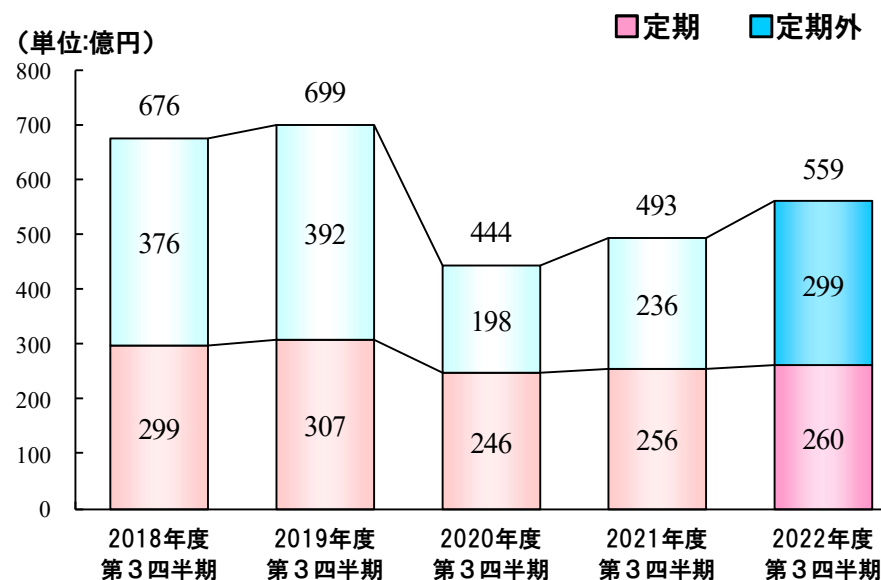
◆輸送人員の推移◆

(単位:万人)



◆旅客収入の推移◆

(単位:億円)



2023年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	2022年度 予想	2021年度	増減	(対前期)
営業収益	547,000	490,919	56,081 (11.4)	交通 +19,755 レジャー・サービス +18,628 不動産 +7,084 運送 +5,934 その他 +2,740 流通 +2,448 航空関連サービス +1,936
営業利益	21,000	2,932	18,068 (616.2)	交通 +10,860 レジャー・サービス +6,585 運送 +1,214 流通 +354 不動産 +215 その他 +129 航空関連サービス △453
経常利益	22,000	13,135	8,865 (67.5)	営業外収益 △8,648 営業外費用 +555
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,000	9,370	6,630 (70.8)	特別利益 △21,580 特別損失 △21,246
E B I T D A	59,900	41,470	18,430 (44.4)	※EBITDA：営業利益＋減価償却費
設備投資額	76,300	49,887	26,413 (52.9)	
減価償却費	38,900	38,538	362 (0.9)	
純有利子負債	463,000	438,100	24,900 (5.7)	※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券

通期の連結・個別業績予想ともに前回公表値（2022年11月8日）を据え置き。



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。